

あさひ

生涯学習のマスコット
マナビィ



令和元年

11/1

第73号

公民館だより



等身大人形劇「ヘンゼルとグレーテル」

着ぐるみ人形の大きな動きと踊りに、会場の子どもたちは夢中。グリム童話の世界に引き込まれ、ヘンゼルとグレーテルが魔法にかけられると、ふたりが助かるようにとみんなが応援をしていました。

第二部では、おねえさんと森の仲間たちのミニコンサートも開かれ、子どもたちも一緒に歌い、楽しいステージになりました。
〔10月19日(土)／海上公民館〕

写真大：等身大人形劇「ヘンゼルとグレーテル」 写真小：おねえさんと森の仲間たちのミニコンサート

第二市民会館「正月向け講座」受講生募集

正月向け講座の受講生を募集します。
日本のお正月を楽しみましょう！

和紙人形の干支作り

日時／12月11日(水) 午後1時30分～3時30分
定員／15人(一般成人)
費用／1,000円(材料費)



お正月用生け花

日時／12月26日(木) 午後6時30分～8時30分
定員／15人(一般成人)
費用／2,000円(材料費)

お正月料理

日時／12月19日(木) 午前10時～午後1時
定員／15人(一般成人)
費用／1,000円(材料費)



〈共通事項〉

- 材料費を添えて直接窓口に申し込みください。
- 申込み順に受け付けし、定員になり次第締め切ります。
- 場所・申込み・問合せ／旭第二市民会館 ☎63-8755

「親子料理教室」受講生募集

今年のクリスマスは、となかいかップケーキを作ってみよう！

調理メニュー／チキンライス、米粉シチュー、ポテトツリーサラダ、
となかいかップケーキ

日時／12月15日(日) 午前10時～午後1時

場所／いいおかユートピアセンター 栄養指導室

定員／12組 (小学3年～6年とその保護者)

費用／1,200円(材料費1人600円)

申込み方法／材料費を添えて海上公民館窓口に申し込みください。

(本人または家族の方が来館ください)

申込み期間／11月2日(土) 午前8時30分から

(申込み順に受け付けし、定員になり次第締め切ります)

申込み・問合せ／生涯学習課社会教育施設班(海上公民館) ☎55-2566



第14回お話フェスティバル

市内のおはなしグループが集まり、大型絵本、ペープサート(紙の人形劇)、影絵、紙芝居などを実演します。また、旭市のゆるキャラ「あさピー」もやってきます。申し込み不要です。ぜひ、ご家族でお越しください。

日時／11月17日(日) 午後1時～3時

※午後0時30分～0時50分まで飯岡歴史民俗資料館(いいおかユートピアセンター敷地内)の見学が出来ます。

場所／いいおかユートピアセンター 2F 潮騒ホール

対象／未就学児～小学生

問合せ／お話フェスティバル実行委員会・加瀬(☎090-1550-3385)



第15回旭市文化祭「美術展」等

毎年、11月3日の文化の日を中心に旭市文化協会主催による文化祭が行われています。
今年の旭市文化祭作品展示は、いいおかユートピアセンターで開催されます。ぜひ、ご来場ください。

〔美術展〕

日時／11月2日(土)、3日(日・祝) 午前9時から午後5時まで。※3日は午後4時まで。

場所／いいおかユートピアセンター

展示内容／絵画、書道、写真、陶芸、手工芸、華道および児童生徒作品(図画・習字)等

展示総数／約600点

〔茶道〕

日時／11月3日(日・祝) 午前9時30分から午後3時まで

場所／いいおかユートピアセンター

〔囲碁〕

日時／11月3日(日・祝) 午前9時から午後4時まで

場所／市民会館

〔共通事項〕

問合せ／生涯学習課文化振興班(☎55-5728)



所狭しと並んだ展示品の数々



茶道 茶席

活躍の場を、広げませんか

講座講師・サークルリーダーの登録者募集！

趣味や得意な事、秀でた知識、技能を生かしませんか。自分では、普通だと思っけていても、まわりから「すごい！」と言われたことはありませんか。また、講座や研修等で学んで、得意になったものなどはありませんか。今まで趣味の一つとしてずっとやってきたことなど、あなたのできることをみんなのために生かしてみませんか。

市などが主催する講座の講師やサークルリーダーを募集しています。この機会に、ぜひ登録をお願いします。

問合せ／海上公民館 ☎55-2566

臨時休館のお知らせ

大原幽学記念館は、館内の空調設備工事のため12月1日(日)から令和2年3月31日(火)まで休館となります。4月1日(水)からは再開の予定です。なお、大原幽学遺跡公園は通常どおり開園していますので、作業車両等には注意をしてご利用ください。

問合せ／大原幽学記念館 ☎68-4933

かたりべだより その20



▲：海津見神社の天の石笛
 ▼：玉崎神社の天の石笛

あま いわぶえ わだつ み 天の石笛(玉崎神社や海津見神社に奉納された石)

写真左は飯岡の玉崎神社にある天の石笛で、平成5年に飯岡町の文化財に指定されました。説明の札には「霊石(子宝石35個石笛8個)とあり、この石笛は享保3年(西暦1718年)頃、漁師の網にかかり奉納されたもので石質は飯岡石(凝灰質砂岩)、頭部には直径30cm深さ40cmの溝穴があり、側面にも穴があって風が吹き込み妙音がした。漁師はこの音によって出漁を占い、霊石として祭祀されています。」と書かれています。天の石笛に関しては民話等もあり「飯岡町史」にはこんな話も残っています。

むかしむかし、源助という漁師が玉の浦(飯岡の海辺)に出ると風や水の音に混じってきわだって澄んだ笛の音が聞こえ、吸い込まれるように行くと音は一つの石から出ていました。その

日、源助が漁に出ても不漁で、その上嵐に遭い、ほうほうの体で逃げ帰りました。

その夜、寝ている枕元に妙見様(浜を守る神で永井岡の山のふもとの海津見神社の神様)が現れて「今日お前が浜で聞いた音は天の石笛で、海が荒れるのを浜の人達に知らせる神様のお告げであるぞ。あの音を聞いたら漁に出るでないぞ。このことを浜の人達に伝えよ。」ということで、源助はそのことを浜の人達に伝えました。それからは「石笛が鳴ると海が荒れる」と信じ、石笛が浜に打ち上げられるのを見つけた漁師がこれを妙見様にあげ、御神酒を捧げてお祭りし、三日間は浜全体で漁を休んで、ひたすら神に祈るようになったということです。かつては、石笛(写真右)が海津見神社に奉納されていました。

現在、豪雨や大型台風等による被害は甚大ですが、昔の人々も自然現象に恐れ、天の石笛を神社に奉納して「自然に対する畏敬の念」を表していたのではないのでしょうか……。

旭市では、旭の古い風景写真や江戸時代の古文書を収集し、管理しています。お持ちの方は旭市文書館または大原幽学記念館までお知らせください。

旭の風物 26

版画・文/土屋金司

琴教室(海上公民館)

和室に並んだ沢山の琴から心に響く音色が私の心に通ってきました。半数を占める子どもたちが、正座する姿の美しさと重なって、時と空間とは、いつまでも輝きを放ち続けておりました。



問合せ先

旭市教育委員会生涯学習課	〒289-2604 高生1番地	☎0479-55-5727
旭市海上公民館	〒289-2604 高生1番地	☎0479-55-2566
旭市干潟公民館	〒289-0512 南堀之内22番地1	☎0479-68-3111
いいおかユートピアセンター	〒289-2712 横根1365番地25	☎0479-57-6060

旭市民会館・旭市文書館	☎0479-62-6581
旭市図書館(市民会館内)	☎0479-62-2560
〒289-2516 口の729番地	
旭第二市民会館	
〒289-2504 二の2787番地1	☎0479-63-8755
大原幽学記念館	
〒289-0502 長部345番地2	☎0479-68-4933

お知らせ 次回の公民館だよりは2月1日発行予定です。掲載予定：イベントのお知らせ等